

【22_177技術系メルマガ】その1回の負けが雪崩を生まないように

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

ここ最近の暑さは本当に凄いですね。もう梅雨明けでもいいですよ。

そろそろ、冷蔵庫で漬けている梅干しを天日干ししたい気分です(笑)

自宅近所でも、救急車が走り回る事が増えてる気がしますが

そのうちの多くの割合は熱中症で運ばれてるのではないかと、よぎるのを感じますね。

政府からは、節電した家庭・企業に優遇ポイントの制度を新設するとか

ポイントずれもいいと言わんばかりの政策が上がってきたりもしていますが

▼ニュースリンク▼

<https://news.yahoo.co.jp/articles/ffa2af11c9dc6787af79f58be54b43402a6cc11a>

そんなことして病院に担ぎ込まれてはかないませんので、身の安全の為に

しっかりエアコンは使っていきましょうね。

さて、今日のテーマですが、これもメルマガ読者の方からの相談がもととなります。

□
└─┘ 昨日まではいい調子だったのに。。。
└──────────┘

その方のメールは、引用でない形で紹介してほしいとの希望だったので

要点をかいつまんで説明しますね。

～～

昨日迄は調子よくトレードが出来ていたのに、今日のトレードで1回負けを喫してから
一気にガラガラと崩れる勢いで損切りを連発してしまった。

深追いしてはいけないと頭では思っている、どうしても目の前の負けに納得がいかず
損失を帳消しにしたい一心でトレードを繰り返す

気が付いたらポジポジ病を発症して今月積み上げた利益を吹き飛ばしてしまった。

なぜこんなことになってしまうのか。言語化してほしい。

～～

とのことでした。

僕の周りでも、着実に成果が上がってきた人が口をそろえたように言われるのは

『負ける事もあるという事実を受け入れ、型に沿ったトレードを繰り返す』

『その日の負けをその日のうちに取り返そうとしなくなってから、うまく回るようになってきた』

こんな感じです。

ですが、中にはこのメールの相談者さんのように、ある1回の負けをキッカケに

一気にトレードが崩れてしまうという人は結構多いです。

ここから更に、次の1発のエントリーで損失を一気に取り返そうとして

本来なら置かないであろう位置に過剰なリワードを設定したり

次の損切りに引っかけたくないからと、損切りを勝手に大きく取るようなエントリーを繰り返して
しまうと、もう最悪です。

ここで損失を重ね、最終的に取り返しようのない大損失をこさえてしまう、という構図です。

これが起こってしまう理由、メカニズムは一概に言い切れない部分もあるものの

傾向として

- ・自分が損切りした後に置いて行かれてしまう(機会損失の)恐怖
- ・「期待した値動きと違った」という期待を裏切られた怒り

これらに由来するものが多いかもしれません。

要は、目前に発生した「ネガティブな現象(損切り)」をいち早く解消して安心したいという気持ちが本来守るべきルールを逸脱させてしまう、ということです。

こんなこと、繰り返したくはないですね。

だからこそ重要になるのは『起こってしまう事象・原因を明確にし、対策を講じること』です。

結局のところ、その時一瞬の“感情の動き”によって引き起こされるものなのであれば

すぐできる対策はひとつ。『一旦身を退く』ことです。

先日のモーニングライブでも、僕がトレード後に勝っても負けても実践しているのは

『一旦退く』ということです。

▼モーニングライブアーカイブ▼

<https://youtu.be/fWVnD0Gny8s>

タイトルでは「負けた後」としてありますが、「勝った後」でも、気が大きくなって余計なエントリーをして負けてしまう経験がある人は多いのではないのでしょうか。

(どちらかというと、昔の僕はその傾向がありました 笑)

結果の良し悪しに関わらず、トレードをした直後というのは、多少なり感情の波が大きく立っている状態になりがちです。

特に負けた後となると、先に述べたように悪い意味で「熱くなっている」場合が多いので

一旦そのマーケットタイム内はチャートから離れるというのは、割と有効な戦術なのです。

頭も心もリセットされた状態で次の戦いに備える。

そんな意識で取り組んでみると、意外とあっさり状況が好転するかもしれませんよ。